

第4回

新作組踊戯曲大賞 作品募集

未来へとつながる
「新たな伝統」を創り出そう。

「国立劇場おきなわ」では沖縄の伝統芸能の保存振興を図ることを目的に、平成16年の開場以来、組踊、琉球舞踊、三線音楽等の公演を上演しております。沖縄伝統芸能の振興を図るため、新たな作品の創造を目指して「新作組踊戯曲」を公募します。■募集内容については裏面をご覧ください

——— 第3回 新作組踊戯曲大賞(奨励賞作品) ———



作／鈴木耕太「玉掛けの糸」



作／大城貴幸「恋染の手巾」

募集期間

令和7年 8月1日(金)～8月29日(金)

※当日消印有効



沖縄伝統芸能の殿堂
国立劇場おきなわ
National Theatre Okinawa

第4回 新作組踊戯曲大賞作品募集

募集要項

◆応募規定

- ①題材は自由で未発表の作品とし、組踊の様式を踏まえ、独創的な作品とします。基本的に琉球語(しまくとぅば)とし、物語の設定上、日本語表記が適当な場合は日本語も可とします。
- ②他の団体の募集との重複は認めません。
- ③劇作家を本業とする方も応募できます。共作も可能です。
- ④400字詰原稿用紙60枚以内(但し、上演時間60分を超えない程度)とします。

◆応募要領

応募に際し、①～③を提出してください。原稿の作成にあたっては、下記の注意事項をお守りください。

ホームページに原稿サンプル掲載しています。

①応募原稿

- ・手書きの場合は、400字詰め原稿用紙縦書きとします。黒色のボールペンを使用して読みやすく書いてください。
- ・パソコン等で作成する場合は、A4用紙に1枚当たり20字×20行で横置き縦書きとしてください。
- ・難解な語句、漢字にはふりがなをつけてください。

②あらすじ

あらすじ(1000字程度)と登場人物一覧を添付してください。

③応募用紙

応募用紙は当劇場ホームページからダウンロードしてください。また、当劇場企画制作課(2階)でも配布しています。(※必要事項をご記入いただければ、様式は問いません。)

◆応募期間等

令和7年8月1日(金)～令和7年8月29日(金)

郵送又は当劇場企画制作課(2階)に直接持参してください。

企画制作課受付時間:月～金 午前10時～午後5時

※なお、郵送の場合は令和7年8月29日付消印有効とします。

◆選考審査

評価指標基準にのっとり、選考審査委員会がこれにあたります。採点評価は、次の①～④について考慮して行うものとします。

- ① 作品の構成力と展開(発想・意図)
- ② 登場人物の「せりふ」表現について
- ③ 音曲の選曲と歌詞の表現力について
- ④ 舞台にのせた場合を想定して

◆審査委員

波照間永吉 / 島袋光尋 / 比嘉康春
富田めぐみ / 嘉数道彦

◆入賞発表

選考審査を踏まえ、入賞作品を令和7年11月中旬(予定)に決定し、国立劇場おきなわのホームページ及び新聞等で公表します。

◆表彰式

入賞作品の表彰式は、令和7年12月13日(土)を予定しています。

◆上演

- ・入賞作品は、当劇場自主公演の上演候補作品となります。
- ・入賞作品は、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が、令和10年3月までの自由に決定した時期に1回のみ無償で上演することができ、かつ、その際台本を出版するものとします。その期間中、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団の初演以前に、他の団体等による上演や出版を行うことはできません。
- ・上演にあたっては、和訳を提出していただきます。
- ・演出の都合上、台本等の加除・変更を行うことがあります。
- ・公演スケジュールの都合上、上演しない場合もあります。

◆贈賞等

入賞は、大賞、奨励賞、佳作とし、賞状と賞金(大賞20万円、奨励賞10万円、佳作5万円)を贈ります。ただし、該当作のない場合もあります。

◆その他

- ①提出された応募原稿等は返却しません。また一旦提出した応募原稿等の訂正・差し替え等には応じられません。
- ②選考審査に関する問い合わせには一切応じられません。選考経過報告等は追って公表します。
- ③入賞作品の初演権は、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が留保します。
- ④応募にあたっては、あくまで独自独創を旨とし、不正行為、虚偽記載等が判明した場合には、申し込み及び入賞等を一切取り消します。

【応募・お問い合わせ先】

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1

国立劇場おきなわ 企画制作課

TEL. 098-871-3308 (直通)

<https://www.nt-okinawa.or.jp>



劇場HP